



広報

# ごよがわら

発行所

五所川原市役所

498号

昭和56年7月1日

印刷 株式会社木印刷工業

市の人口

53,069人

男 25,691人

女 27,378人

世帯数 14,592

(昭和56年6月1日現在) 住民基本台帳から



## 拍子木たたいて「火の用心」

### 松島8丁目で夜回り

「火の用心、マッチ一本火事のもと」

松島町8丁目のお年寄りや子どもたちが、町内から火事を出すまいと、雨天を除いた夕方町内を巡回し、昔なつかしい火の用心を呼びかけています。

好天が続いた4月中旬以降、市内で火事がひんぱつしたため、私たちの住む町内からは火事を出すまいと町内会（毛内新一郎会長）が音頭をとり五月の初めか

ら続けているものです。

そろいのはんでんに、火の用心のタスキがけをしたお年寄りや子どもたちは、このために用意した拍子木をたたき、メガホン片手に声をそろえ元気いっぱい「火の用心」。町内の巡回は、9月いっぱいまで続けられます。

(写真=6月18日、松島町8丁目で)

# 不順天候対策で連絡協設置

## ＝総合的な生産対策を推進＝



りんごの降ヒョウ害を視察する寺田市長

市では六月十三日、庁舎内に「農作物不順天候対策連絡協議会(会長・寺田市長、事務局・農林課)」を設置、五月中旬以降異常低温が続いているほか、六日には降ヒョウ被害が発生するなど、農作物への影響が心配されていることから、協議会では今後、天候の推移に応じた総合的な生産対策の推進を図ることにしています。

同協議会は、市をはじめ市議会、市農業委員会、各農協、さらに北地方農林事務所、地区農業改良普及所など十五の関係機関団体で構成され、①天候に応じた農作物管理②農作物状況の把握③関係機関の連携確認などを推進します。

この日行われた一回目の会議では、市長のあいさつに続いて協議に入り、畑山地区農改善及所長が農作物の生育状況について報告したあと、当面の方針として水稲関係では、①生育状況の調査②市農業技術者協議会の開催、りんごのヒョウ

対策では、①被害状況の調査②制度資金の需要調査③

適切な栽培管理の推進、軽作物対策では、①転作物の生育調査②湿害対策の推進などを決めました。

なお、六月六日の降ヒョウによる市内のりんご被害はさらに詳しい調査が進められています。

### 事故防止にご協力を



### 管きよ工事で片側通行

市では、昨年に引き続き公共下水道幹線一号(錦町)の管きよ工事を実施します。

岩木町、幹線二号(上平井町)の管きよ工事を実施します。

工事期間は、七月十日から十二月二十日までです。この間、車両通行や商店及び歩行者にはご不便をかけますが、公共下水道事業をご理解のうえ、事故防止等に協力をお願いいたします。

### 水道の本管を清掃

#### 飲料水等ため置きを

市では、次の日程で水道本管の清掃を行います。

期間中不便をかけますが、よろしく願います。

□清掃日時 七月九日(木)、十日(金)の両日、午後十一時から翌朝二時まで。

□お願い

①清掃員了後も濁り水が出ることがありますので、注意下さい。

②飲料水等は、ため置きをしておいて下さい。

③清掃中不行届の点がありましたら元町浄水場(☎二六三九九番)へご連絡下さい。

□清掃日時 七月九日(

①清掃員了後も濁り水が

# ごみの不法投棄はやめて



環境週間にちなんで

## 官民一体でクリーン作戦

「ゴミの不法投棄はやめて下さい」

市では、環境週間にちなみ六月十一日から六日間  
関係機関、地元住民の協力を得て、不法に投棄され  
ているゴミの一掃作業を行いました。

市清掃公害課が確認した 合わせて百七十(五十)積み  
ゴミの不法投棄は、大小河 ダンプで約二十一台)にも  
川敷やため池周辺、沢地な 達していました。  
どおよそ十三カ所に及び、 このため市では、建設省、

みんなに迷惑をかけるゴミの不法投棄

タイヤ、シヨベル合わせて  
六台が出動し、地元住民も  
応援に駆けつけました。

そして、河川敷の雑草の  
なかに投げ捨てられていた  
大小のゴミを汗を流してか  
き集め、正午までにダンプ  
四台分を運び去りました。

清掃作業に出た地元民は  
「貴重な経費と労力を無駄  
にしないためにも、ゴミの  
不法投棄は地元からなくし  
たい」と語っていました。

警察署、保健所、土木事務  
所、土地改良事務所の関係  
機関と地域住民、行政連絡  
員等に協力を依頼し、ゴミ  
の不法投棄の根絶を呼びか  
けるとともに、一掃作業を  
行ったものです。

初日の十一日は、午前九  
時三十分からゴミの不法投  
棄が最も多い市内藻川の善  
津袋に市や建設省のダンプ、

## 自立更生に決意も新たな 身障者福祉大会開く

国際障害者  
者年記念の  
市身体障害  
者福祉大会  
が六月九日  
市民文化会  
館に身体障  
害者をはじめ  
身障者福祉  
社会委員、  
民生委員ら  
約三百五十  
人が出席し  
て行われ、  
身体障害者  
の完全な社  
会参加と平  
等を訴えました。

大会では、「われわれ障害

者は互いに親ぼくを図り、  
相互扶助の精神のもとに自  
立更生に努力する」など六  
項目にわたる決議をし、自  
立更生して社会に参加、貢  
献していく決意を示しまし  
た。

大会がはまた、視力障害  
者の鶴谷武光さん、聴力障  
害者の村田正光さん、(肢  
し)体不自由者の畑山正栄  
さんがそれぞれ体験発表を  
し、出席者に感銘を与えま  
した。席上、これまで市の  
社会福祉事業に協力された  
個人、団体に感謝状が贈ら  
れました。



自立更生を誓った身障者福祉大会



# 広田住宅団地の募集案内

## 積立分譲・一般分譲・宅地分譲

青森県住宅供給社では、五十六年度に広田団地に建設する分譲住宅及び宅地分譲の購入者を募集します。

### 積立分譲住宅

- (住宅金融公庫融資付)
- 募集期間 七月十三日～十七日
- 積立期間及び募集戸数

- 一年積立十戸、二年積立十五戸、三年積立二十五戸
- 構造 木造
- 一戸当たり平均面積 土地二九〇平方尺、建物八五平方尺
- 譲渡予定価額 一三、三五〇～一五、三〇〇千円(うち公庫融資予定額七、〇〇〇～七、七〇〇)

### 一般分譲住宅

- (住宅金融公庫融資付)
- 募集期間 七月十三日～十七日
- 募集戸数 十五戸
- 構造 木造
- 一戸当たり平均面積 土地三〇八平方尺、建物七七・三五平方尺
- 譲渡予定価額 一一、二九八～一四、〇〇〇

- 〇千円、積立目標額六、一八〇～七、一三〇千円、利息相当額一七〇～五二〇千円)

### 宅地分譲

- 募集期間 七月六日～十日
- 募集区画 五十六区画
- 用途地域 第一種住居専用地域
- 面積 二六六～四三三平方尺 二七六
- 譲渡価額 六、〇五三～三、二九二千円
- 受付場所 青森県住宅供給公社(☎三三番)
- 青森局(☎二二二番、内線二二二番)
- 青森局(☎二二二番、内線二二二番)

## 八甲田山の自然を見る会

〇とき 七月十二日(日) (午前七時出発、午後六時帰着)

〇行先 北八甲田山城  
〇募集人員 六十人(中学生以上)  
〇会費 二千元(バス代、写真代を含む)

〇集合 午前六時三十分まで、市民文化会館前

〇雨天の場合 小雨決行ですが、登山がむりな場合は奥入瀬遊歩道、湿原植物探索

〇申込み締切り 七月七日(火)

〇申込先 市内長富、オオサタル(☎三三三〇番)

なお、服装、当日の持ち物など、詳しくは申し込み先へお問い合わせ下さい。

## 点訳・朗読奉仕員を募集

青森県点訳赤十字奉仕団五所川原分団(田戸岡きさ分団長)では、点訳・朗読奉仕員を募集しています。

〇対象者 市内に住んでいる家庭の主婦、または勤

## 交通安全協会、創立30周年迎える

した。

五所川原交通安全協会(尾崎藤雄会長)の創立三十周年記念式典は、六月十日、市民文化会館に各支部会員、交通指導隊員、来賓など約二百人が出席して行われ、交通事故防止に向けて新たな活躍を誓い合いました。

式典では、交通事故犠牲者に対し黙とうをしたあと、尾崎会長が、「過去三十年間の足跡をふり返って、今後複雑多岐にわたる交通問題に対処して行きたい」と式辞を述べ、小山内副会長が同協会の沿革を紹介しま

このあと、交通安全協会の発展に功績のあった一団体の、十九人に感謝状が贈られ、来賓の祝辞で式を閉じました。

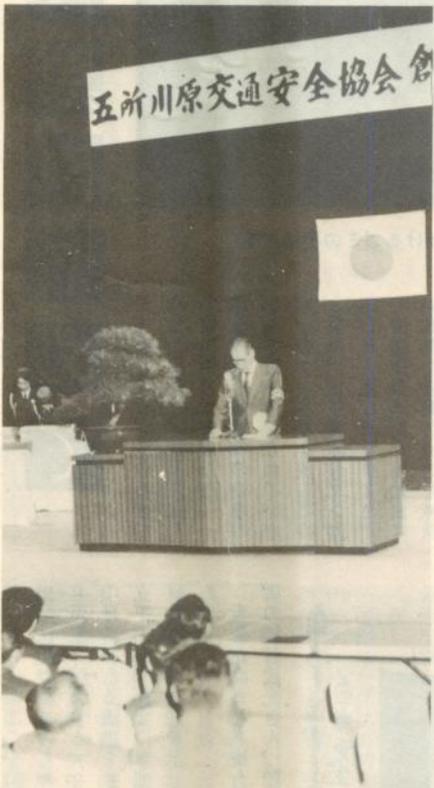
松、安田秀弘、山口伝四郎(敬称略)

松、安田秀弘、山口伝四郎(敬称略)

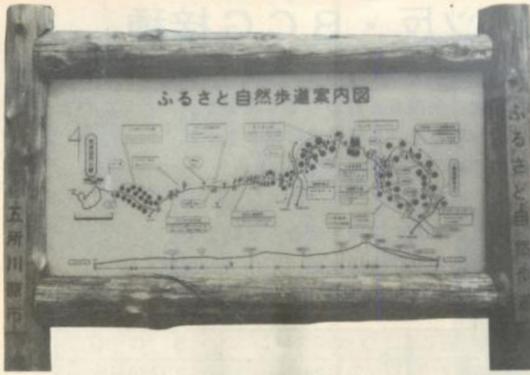
松、安田秀弘、山口伝四郎(敬称略)

松、安田秀弘、山口伝四郎(敬称略)

## 五所川原交通安全協会



交通安全協会の創立30周年記念式典



訪ねてみる  
ませんか

「ふるさと自然歩道」

野や山は、ハイキングに出かける人たちにぎわいをみせておりますが、昨秋完成した「ふるさと自然歩道」を訪ねてみませんか。

ふるさと自然歩道は、津軽フラワーセンターを起点に、市道前田野目二号線を横断し、梵珠山頂(標高四六八メートル、まで延長五、一七六メートルのコースです。

沿道には、アカマツ検定林、岩木山展望所、ミズバショウの群生地、ブナの原

生林、三十三観音霊場の松倉神社、スキの人工林等があり、山頂までは二時間を要します。

また、梵珠山頂には、北海道、陸奥湾、青森平野、八甲田連峰、津軽平野、岩木山、七里長浜、日本海が一望できる展望所もあります。

案内板は、「梵珠少年自然の家」の南側神山スキー場入口ほか二カ所に設けてあります。

～7月6日から～  
雇用保険トータルシステム開始

雇用保険トータル・システムとは？

現在全国の公共職業安定所で、手作業で行われている雇用保険の業務をオン・ライン化して処理するシステムです。

●雇用保険の失業給付の支給を受けようとする方へ

雇用保険の届出が次のようになります！

- (1)離職票 56年7月6日以後退職された場合、離職票一1及び離職票一2の2枚で1組となっておりますので2枚持ってこないで支給が遅れることになります。
- (2)口座振込用紙 離職票持参時に必ず離職票と一緒に提出して下さい。提出がなされませんと保険金の振り込みが極端に遅れる場合があります。
- (3)印鑑 基本手当または特例一時金を受ける際の領収印として使用することになります。
- (4)住民票(免許証等) 離職票の住所が現在の居所とちがう場合または1年以上勤務された場合必要です。
- (5)出稼台帳または求職票 出稼された方は市の担当窓口から出稼台帳を、それ以外の方は安定所にある求職票を書いていただきます。

※離職票一1については直接機械(光学的文字読取装置)へそう入し読み取らせるものですので汚したり、タバコの火を落としたり、いたずら書き等ぐしゃぐしゃに折りまげたりした場合に機械が読み取りできないこともありますので十分注意して下さい。

サマージャンボ宝くじ

7月中旬から予約受け付け

7月中旬から新しい魅力の加わった新タイプ、「サマージャンボ宝くじ」(市町村振興宝くじ)の受け付けが開始されます。

一等三、〇〇〇万円が、百二十本あります。

収益金は、豊かな住みよ

立てられます。お申し込み方法等、詳しくは、七月十五日(水)の新聞(朝刊)紙上に発表されます。

交通事故移動  
・巡回相談所

七月は次の日程で開設されます。ご利用下さい。

- とき 七月八日(水)、七月二十二日(水)
- ところ 市民文化会館別館(旧中央公民館)

午前十時から午後二時まで  
県交通事故相談所  
市・市民相談室

盟連者格者連盟  
五所川原支部を結成

旧軍恩給欠格者連盟五所川原支部が五月二十九日に結成されました。

詳細については、左記の方にご連絡下さい。

▽旧市内 尾崎源五左門(田町)、猪口兼三郎(鎌谷町)、尾崎米三郎(元町)、斎藤長三郎(下平井町)、開米尾次(敷島町) 佐々木三蔵(錦町)、中谷正治(新宮町)

務している女性

□締切り 七月十日(金)

□お申込み はがきに住所、氏名、電話番号を明記のうえ、市内鎌谷町一七〇七、市中央公民館(☎05六〇五六番)へお申し込み下さい。

なお、奉仕員になると、活躍の成果が東北六県、北海道、もしくは全国的に行き渡ります。

旧軍人軍属恩給欠格者全国連盟五所川原支部が五月二十九日に結成されました。

詳細については、左記の方にご連絡下さい。

▽旧市内 尾崎源五左門(田町)、猪口兼三郎(鎌谷町)、尾崎米三郎(元町)、斎藤長三郎(下平井町)、開米尾次(敷島町) 佐々木三蔵(錦町)、中谷正治(新宮町)

一戸富三郎(三好地区)、古川留作(中川、柳原与四郎(飯詰)、阿部三之丞(七和)、山田金春(栄)、中村三ヶ雄(長橋)、伊藤正三(梅田)、佐藤秀雄(小曲)、高橋作蔵(松島)、太田藤雄(毘沙門)、増田清一郎(長富)

### 「ツ反・BCG接種」

お子さんの健康を守るためぜひ接種を受けさせて下さい。

- 対象乳幼児 生後6ヵ月から満4歳まで。(ただし、いままでBCGの接種を受けた乳幼児は除きます)
- 母子健康手帳 必ず持参して下さい。
- 料金 無料です。
- 受付時間 いずれも午後1時から2時まで。
- 接種場所 市民文化会館別館 (旧中央公民館)  
地区別の日程は下記のとおりです。

地区名	ツベルクリン	B C G
七和地区	7月28日(火)	7月30日(木)

### 「移動健康教室」を開設

市と五所川原市民保健協議会では、次の日程で「移動健康教室」を開きます。お気軽においで下さい。

- とき・ところ ◎7月10日(金)、市役所飯詰支所
- テーマ 更年期障害について
- 講師 川村 礼一郎氏
- とき・ところ ◎7月18日(土)、市内長富(公民館)
- テーマ 腰痛と神経痛を予防するには
- 講師 桂 修二氏

◎なお時間は、いずれも午後1時から2時までです。当日は健康相談、血圧測定も行います。

### 「移動保健所」を開設

五所川原保健所では、次の日程で「移動保健所」を開設します。お気軽においで下さい。

- とき 7月13日(月)午前9時30分～午前11時30分まで
- ところ 市内川山(コミュニティセンター中川)
- とき 7月27日(月)午前9時30分～午前11時30分まで
- ところ 市内中泉(中泉集会所)
- 実施内容 ①一般健康相談②血圧測定③衛生検査(検尿、血液型、血色素)④総合健康診断

### 「街頭献血」のご案内

移動採血車「青い鳥号」が、次の日程で街頭献血を行ないます。みなさんの協力をお願いします。

- とき・ところ  
◎7月8日(水)午前10時30分～正午まで、鎌谷集会所前  
当日後1時30分～3時まで、丸友デパート駐車場
- ◎7月14日(火)午前10時30分～正午まで、市役所前  
当日後1時30分～3時まで、市内広田日産自動車商會前  
※あなたも献血手帳を。

### 恵まれない人に愛の手を

市老人クラブ連合会(葛西専造会長)では、恵まれない人々に愛の手を差しのべようと、七月一日から「一円玉献金運動」を展開しています。

一般の方もご協力をお願いします。(一円玉以外も大歓迎)

「一円玉献金運動」は、単位老人クラブごとに実施、各クラブ班長を通して会長がとりまとめることになっています。

運動は、九月三十日まで行われます。なお、運動については、市福祉センター内、市老人クラブ連合会事務局(☎34三四九四番)へお問い合わせ下さい。

### 一円玉献金運動

国民年金の保険料をまだ納めていない人はありませんか。

昭和五十六年度の第一期(四月・五月・六月分)の国民年金の保険料の納期限は、六月三十日でしたが、納めるのを忘れている人は、なんとか今月中に納めて下さい。

保険料を納められますと、万一けがをしたり、ご主人に亡くなられたり、遺児になつたりした時などに、障害年金や母子年金、遺児年金などが受けられないばかりでなく、将来、老齢年金さえも受けられないことがあります。

りでなく、将来、老齢年金さえも受けられないことがあります。

もし、過去の保険料に納め忘れがある時は、二年前

### 忘れていませんか

### 国民年金の保険料

までの分は、市社会課・国民年金係から国庫金納付書を発行してもらい、銀行(歳入代理店)または郵便局を通して弘前社会保険事務所に入納することができます。

国民年金の保険料に納め忘れがないか、もう一度調べてみましょう。どうしても、納めることが(昭和五十六年度分)出

来ない場合は、そのままに放置しないで、必ず市社会課・国民年金係に印鑑ご持参のうえ、免除の申し出をして下さい。

免除になった場合、保険料が免除になっても、追納した場合は、保険料を納めた場合と同じ計算に

障害年金や母子年金、遺児年金などは、納めた人と同様の額を受けられますから、必ず国民年金係にご相談下さい。

ただし、老齢年金は、免除を受けた期間は三分の一に減らされますので、保険料を納められるようになつたら、すぐに追納して下さい。

十年以内の分なら旧料金で、さかのぼって納められます。

追納した場合は、保険料を納めた場合と同じ計算に

追納した場合は、保険料を納めた場合と同じ計算に

なり。任意加入の人は、免除出来ません。詳しいことは、市社会課・国民年金係にお問い合わせ下さい。

- 寺田清(鎌谷町) 村田房雄、野呂甚助(以上平和町) 平山忠夫(柏原町)
- (三橋) 樫次郎、大溝善逸
- 神取(以上錦町) 磯野忠五郎(敷島町) 氣田勝治
- 津川武雄(以上上平井町)
- (宮本ノリ子(下平井町)

- (田沢多一(元町) 原田康男(蓮沼) 田村典子、高橋トミ子(以上布屋町) 岩谷賢司(寺町) 小野工、成田誠一(以上栄町) 横山金弥(千鳥町)
- 金沢定雄(成田町) 高橋賢作(田町) 川口亀十郎(

# 防 ぐ の 非 行 助 け よ う 立 ち 直 り

今年も 七月一日 から一カ 月間、犯 罪の防止 と罪を犯 した人た ちの更生 について 理解を深 め、犯罪 のない明 るい社会 を築こう とする一

この運動に呼応し、当市 では、とくに市民各層の青 少年の非行防止に対する理 解と自覚を深めるとともに、 その積極的な参加を促し、 同時に非行防止の徹底を図 るうというこで、「青少年

健全育成の輪を広げる市民 集会」を開催することに な り、五所川原市保護司会、 BBS会、更生保護婦人会、 市及び関係各団体の協力で 次の運動が行われます。

- とき 七月六日(月) 午後七時から
- とき 七月七日(火) 午後七時から
- ところ 松島町・松島 会館

## みんなで青少年の健全育成 輪を広げる市民集会開催

社会を明るくする運動」が 全国一斉に実施されます。 本年度の重点目標は、「住 民の連帯による青少年の非

行防止と更生の援助」で、 全国の統一標語は、「防ごう 非行、助けよう立ち直り」 です。

- とき 七月四日(土) 市庁舎前・お 祭り広場
- ところ 市庁舎前・お 祭り広場
- 「非行防止決起大会」午 前九時三十分から
- 「パレード」市内一巡) 午前十時二十分から
- 座談会の開催

## 一日から社会を明るくする運動

保険料は、市区町村役 場が発行する国民年金保 険料納付書で納期限まで に納めなければなりません が、一年分または、一 定の期間分の保険料をま とめて前納することがで きます。

前納した期間の途中で 被保険者が亡くなった時 は、それ以後の保険料は 返還されます。 昭和五十六年度分の保 険料一年分を四月中に前 納しますと、基本保険料 一年分五万四千円が五万 二千七百円で、千三百円 の割り引きになり、付加

納める月分	納期限
4月から6月分まで	6月末日
7月から9月分まで	9月末日
10月から12月分まで	12月28日
1月から3月分まで	2月末日

## 保険料納付とその納期限

保険料は一年分四千八百 円が四千六百八十円で、 百二十円の割り引きです から、付加保険料も納め ている人は、千四百二十 円の割り引きになります。 また、期限内に納めら れない場合でも翌年の四 月末日までの間は、市区 町村に納めることができ ます。

# 年金のはなし

その6②

保険料を納める期限は 次のとおりとなっています。 また、期限内に納めら れない場合でも翌年の四 月末日までの間は、市区 町村に納めることができ ます。

## 市少年指導委員

56年6月1日~58年5月31日

- 東町) 高橋 武悦(本町)
- (新宮町) 藤田トク
- 神友吉(若 葉) 木村正 美(みどり 町) 工藤鉄 男(湊) 小 川忠明(幾 世森) 工藤 鉄之助(鳥 森) 横山友 昭(松島町)
- (桜庭英三 工藤政二) 以上漆川) 白戸マリ子( 錦町) 木村慶順、山内武 雄(以上湊) 木村潔、山 口きよし(以上離田) 成 田きく(東町) 成田房江 (敷島町) 小野由美子( 田町) 三橋ツエ(錦町)
- 宮崎妙子(鎌谷町) 山谷 清(元町) 藤森健悦(田 町) 山形邦夫(幾世森)
- 石田和康(さつき町) 岩淵吉栄(下平井町) 中 野さわ(平井町) 岩木川 祐造(柏原町) 三上昭造 (末広町) 高松誠造(柏 原町) 井沼清三郎(岩木 町) 藤田留作(さつき町)
- (栗林やえ(大町) 佐々 木昭夫(長橋) 山上作之 進(元町) 須郷彦一(田 町) 沢田武美(栄町) 高井 昭雄(蓮沼) 小野清茂(末 広町) 福土孝一(岩木町) 辻トヨ(上平井町) 佐藤勲 也(鎌谷町) 前田つな(十 川町) 小田桐教(下平井町)
- (藤田ゆき(蓮沼) 石塚鉄 男(みどり町) 成田繁則( 布屋町) 吉川和子(若葉) 秋田谷茂男(離田) 鶴谷秀 喜、藤井節子(以上松島町)
- 佐藤国由(末広町) 川村 洋(松島町) 工藤寿雄(米 田) 高橋京子(悪戸) 山口 衛一、成田英一、沢田清美 (以上畷沙門) 増増田光信 藤森兼世(以上長富) 上見 シゲ子、須藤八四郎(以上 飯詰) 長尾てる、中川哲男 斎藤ケイ子(以上松野木) 土岐文昭(福山) 大坂脩造 (前田野目) 阿部嘉徳(羽 野木沢) 佐藤紀男(原子) 佐藤幸雄(梅田) 対馬邦美 (一野坪) 沢田康子(鶴ヶ 岡) 成田郁子(鳥森) 新谷 良昭(太刀打) 後藤悦三郎 (小曲) 藤森祐一(種井) 大坂隆典(前田野目) 葛西 勝忠(高野) 新井喜雅(唐 笠柳) 高橋博土(金山) 橋 節男(唐笠柳) 野村修三( 石岡) 高橋勇次郎(藻川) 藤森幸一(川山) 成田敏保 有馬勝雄(以上中泉)

### オリエンテーリング県民大会

## ふるってご参加を

□とき 七月十二日(日)  
午前十時から午後二時二十分まで

□ところ 鶴田町廻堰・津軽富士見湖オリエンテーリングコース

□集合場所 国民年金保養センター「津軽富士見荘」前

□参加料 無料

□申込み締切り 七月四日(土)

□申込み 〇お問合わせ先 鶴田町教育委員会(☎22-111-1番)

□その他 ①初心者の方を対象に、当日午前九時から十時までの講習会を行います。  
②パーティの構成員は、原則として三ないし五人とします。  
③コンパスのない方には主催者が貸し出します。

□とき 七月十九日(日)  
午前九時から午後四時まで

□ところ 市立図書館

□定員 五十人(定員になり次第締切ります)

□申し込み先 市教育委員会・社会教育課(☎35-221-1番・内線二五〇番)

□講師 貝森格正氏(青森県文化財保護協会常任理事、福井雄三氏(同)、豊島勝蔵氏(郷土史家))

□テキスト代 五百円

(申込みの際納めて下さい)

### 近世古文書解読講習会

## 津軽の安東氏の歴史

### 市民講座を開講

□とき 七月十一日(土)  
午後一時三十分から

□ところ 市中央公民館

□演題 「津軽の安東氏集」

□講師 豊島勝蔵氏(郷土史家、市浦村史資料編纂)

□受講料 無料

〇近所お誘い合わせのうえご来場下さい。

長者森平和公園の墓地購入者を募集

市都市計画課では、「長者森平和公園墓地」の購入者を募集します。

を募集します。

□募集区画 一三〇区画

□墓地面積 一区画五㎡

□永代使用料 一〇、〇〇〇円

□管理料 三、〇〇〇円(年間)

□受付け 常時受付けしています。

申し込みと同時に、永代使用料及管理料を納付していただきます。

□お問い合わせ 詳しくは、市都市計画課(☎35-221-1番・内線三三三番)へお問い合わせ下さい。

## 車イスの方へ朗報

### 共同募金会から「赤い羽根号」

市社会福祉協議会へこのほど、県共同募金会から車

イスでも乗れる「赤い羽根号」一台が贈られました。

車イスの方が二人のほか五人が乗れる車で、安全にできています。体が自由な方のレクリエーションに文化活動参加等にご利用下さい。

お使いになりたい方は、市社会福祉協議会(☎34-3494番)へお申し込み下さい。日割り使用していただきます。



### 駅待合室に座布団

市身障者福祉会

市身障者福祉会(松本一男会長)は六月十九日、国鉄五所川原駅に乗降客を温かく送り迎えしようと、

### 視力表六枚寄贈

五所川原ライオンズクラブ

五所川原ライオンズクラブ(神勝栄会長)は六月十一日、市内の中学校六校にリングテストタイプ視力表(五枚用)各一枚を寄贈し、鈴木教育長へ託しました。||写真下||

### 善銀へ三万円預託

みちのく銀行

みちのく銀行(葛西清美頭取)は六月九日、市の社会福祉事業に役立てて下さると、三万円を長谷川市福

祉事務所長へ託しました。市では、善意銀行五所川原支店へ預託しました。六月七日に市民会館で開いた歌とマンドリンの祭典でチャリティを呼びかけたものです。



市社会福祉協議会へこのほど、県共同募金会から車

イスでも乗れる「赤い羽根号」一台が贈られました。

車イスの方が二人のほか五人が乗れる車で、安全にできています。体が自由な方のレクリエーションに文化活動参加等にご利用下さい。

お使いになりたい方は、市社会福祉協議会(☎34-3494番)へお申し込み下さい。日割り使用していただきます。



広報紙の早期配布にご協力下さい